

令和3年度ヨーロッパザラボヤ付着情報(第7報)

令和3年10月29日

発行:岩手県水産技術センター

協力機関:沿岸広域振興局水産部・宮古水産振興センター
三陸やまだ漁業協同組合

低水準での付着が継続しており、平均付着数は先月よりも減少しました。

<調査方法>

- ・山田湾内の定点において調査。
- ・ホタテガイ貝殻製の付着器を5m、10m、15m水深に3枚ずつ垂下し、約1ヵ月間に付着したヨーロッパザラボヤ(1mm以上)を計数。
- ・平均付着数:9枚(3水深×3枚)の付着器1枚あたりの平均値。

<調査結果>

付着器投入日:令和3年9月24日
付着器回収日:令和3年10月27日

- ・10/27の水深5・10・15m層の平均水温18.19℃、透明度は8mでした。
- ・付着器1枚あたりのヨーロッパザラボヤの平均付着数は6個でした。
- *付着器1枚あたりのユウレイボヤの付着数は5個でした。

月	平均付着数/枚		
	R元	R2	R3
1	5	6	2
2	0	0	0
3	0	0	0
4	0	0	0
5	2	2	9
6	1,004	434	33
7	550	115	18
8	163	15	0
9	28	3	18
10	32	11	6
11	43	7	
12	14	2	

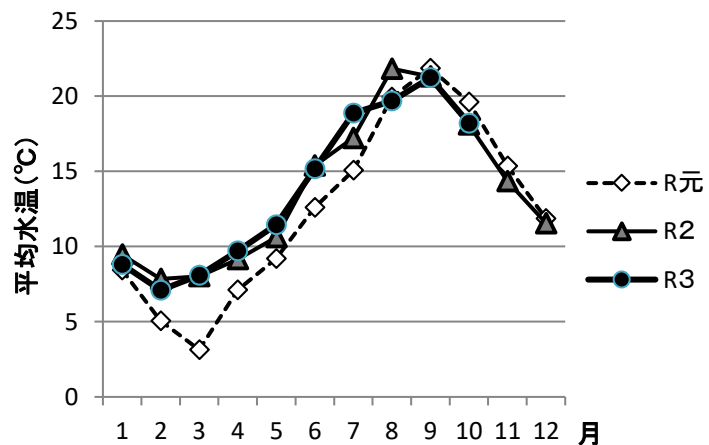


図1 山田湾定点における平均水温(5・10・15m)の推移

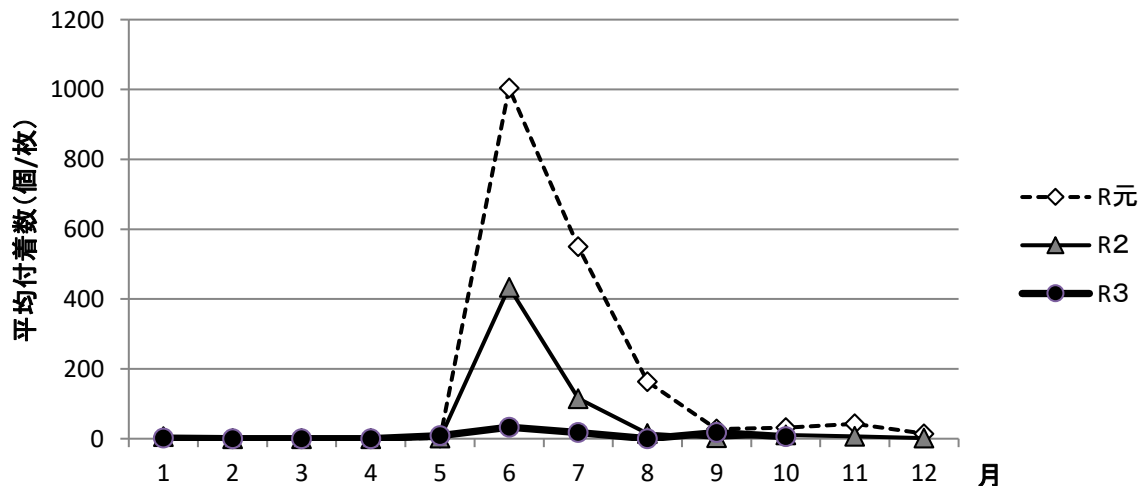


図2 山田湾定点におけるヨーロッパザラボヤの平均付着数の推移

次報は、11月末頃に発行する予定です。